

表1 平成3年度進路状況(公立全日制)

就職者には就職進学、就職入学者を含まない。( )は前年度

学科別	区分 性別	卒業者数	大学等 進学者数	大学等 進学率	就職者数	就職率	専修学校等 入学者数 (予備校を 含む)	専修学校 等入学率	無業者 その他	再 掲	
										就職進 学者数	就職入 学者数
普通科	男	6,769	1,989	29.4 (27.5)	1,932	28.5 (31.2)	2,546	37.6 (37.1)	302	7	22
	女	7,885	2,897	36.7 (36.0)	2,653	33.6 (35.0)	2,069	26.2 (25.6)	266	30	135
	計	14,654	4,886	33.3 (32.2)	4,585	31.3 (33.3)	4,615	31.5 (30.8)	568	37	157
農業 産科	男	1,133	43	3.8 (3.8)	934	82.4 (84.0)	136	12.0 (11.0)	20	0	2
	女	352	15	4.3 (6.8)	299	84.9 (86.5)	33	9.4 (5.7)	5	0	6
	計	1,485	58	3.9 (4.5)	1,233	83.0 (84.6)	169	11.4 (9.7)	25	0	8
工業科	男	2,983	135	4.5 (4.8)	2,376	79.7 (82.8)	430	14.4 (10.8)	41	6	11
	女	292	21	7.2 (5.2)	243	83.2 (86.3)	25	8.6 (6.5)	3	2	1
	計	3,275	156	4.8 (4.8)	2,619	80.0 (83.1)	455	13.9 (10.4)	44	8	12
商業科	男	1,273	145	11.4 (8.3)	802	63.0 (67.5)	311	24.4 (23.1)	15	2	2
	女	1,844	178	9.7 (8.2)	1,416	76.8 (79.4)	228	12.4 (10.9)	22	7	14
	計	3,117	323	10.4 (8.2)	2,218	71.2 (74.5)	539	17.3 (16.0)	37	9	16
家庭科	女	901	116	12.9 (14.6)	617	68.5 (68.8)	146	16.2 (13.3)	22	8	36
その他	男	294	129	43.9 (34.0)	14	4.8 (10.3)	135	45.9 (49.8)	16	0	1
	女	344	199	57.8 (59.8)	37	10.8 (7.9)	91	26.5 (25.8)	17	0	0
	計	638	328	51.4 (46.3)	51	8.0 (9.1)	226	35.4 (38.4)	33	0	1
全 日 制 計	男	12,452	2,441	19.6 (18.0)	6,058	48.7 (51.8)	3,558	28.6 (27.2)	395	15	38
	女	11,618	3,426	29.5 (28.9)	5,265	45.3 (46.8)	2,592	22.3 (21.3)	335	47	192
	計	24,070	5,867	24.4 (23.3)	11,323	47.0 (49.4)	6,150	25.6 (24.3)	730	62	230

二、進学状況について

(一) 大学等への進学(表1・2・3、  
図1の①参照)

大学等進学者数は、男子二千四百四十一人(進学率19.6パーセント)、女子三千四百二十六人(同29.5パーセント)、計五千八百六十七人(同24.4パーセント)である。

男女とも前年度に比して増加し、男子は1.6ポイント、女子は0.6ポイント増加した。特に女子は四十九年度以降最も高い値を示した。

国・公・私立大学への進学者は、男子二千二百七十二人、女子千四百五人であり、男子が女子を上回っている。逆に短期大学への進学者は女子が千九百九十九人で男子の百二十九人を上回っている。

例年、大学等への女子の進学率が男子を上回っているのは、女子の短期大学への進学率が高いことによる。

大学等進学率を学科別に前年度との比較してみると、普通科では男子が1.9ポイント、女子は0.7ポイントとともに増加した。

職業に関する学科では、全体で0.5ポイント増加した。

商業科は男女とも増加し、全体で2.2ポイント増加した。また工業科の女子が2.0ポイント増加したがそれ